文化庁委託事業
「令和７年度障害者等による文化芸術活動推進事業」

# 劇場・音楽堂等による
# 共生社会実現のための人材養成講座
# （栃木県研修会）

日　　程　令和８年１月１５日（木）
１３：３０～１６：３０（受付１３：００～）

会　　場　栃木県総合文化センター リハーサル室（地下２階）　栃木県宇都宮市本町1-8
※当館に駐車場のご用意はございませんので周辺のコインパーキングをご利用ください。

参 加 費　無料

定　　員　１００人

対　　象　**劇場・音楽堂等に関連のある方、興味のある方どなたでも**

お申込み　下記フォームまたはお電話にてお申込みください。

https://forms.gle/qkHFAKog4oDZb2Sw6

栃木県総合文化センターTel：028-643-1000(9:00～17:00)

締切：令和８年１月８日（木）必着　※定員になり次第、締め切ります。

## 講　　演「改正障害者差別解消法と合理的配慮」

講師：尾上 浩二　氏
（特定非営利活動法人ＤＰＩ（障害者インターナショナル）日本会議 副議長）

## 事例発表「知ってるつもり！？でやってみたら・・・八戸ポータルミュージアムの共生社会プロジェクト『盆踊りディスコ』」

講師：佐々木 淳一　氏
（八戸市商工労働まちづくり部 八戸ポータルミュージアム 館長）

## クロストーク

司会：神保 富美子　氏
（一般社団法人文果組 代表理事、公益社団法人全国公立文化施設協会 コーディネーター）
講師：尾上 浩二　氏　佐々木 淳一　氏

お問合せ　栃木県公立文化施設協議会事務局（栃木県総合文化センター）
〒320-8530　宇都宮市本町 1-8
Tel：028-643-1000　(9：00～17：00)

主　　催　文化庁、公益社団法人全国公立文化施設協会
栃木県公立文化施設協議会、公益財団法人とちぎ未来づくり財団

後　　援　栃木県

文化庁委託事業「令和７年度障害者等による文化芸術活動推進事業」

# 劇場・音楽堂等による共生社会実現のための人材養成講座
# （栃木県研修会）

## 登壇者プロフィール

### 尾上 浩二氏

（特定非営利活動法人ＤＰＩ（障害者インターナショナル）日本会議 副議長）

1960 年大阪生まれ。子どもの時から脳性マヒの障害があり、小学校を養護学校、施設で過ごした後、地域の学校へ。1978 年大阪市立大学に入学後から障害者運動に参加。子どもの頃に入所していた障害児施設に居た頃、ラジオから流れてきた音楽と出会って以来、ロック、ソウル、ブルース、ジャズなどに傾倒し、現在に至る。DPI 日本会議事務局長、障害者政策委員会委員、内閣府政策企画調査官等を歴任。DPI 日本会議副議長、内閣府障害者施策アドバイザー。共著に『障害者が街を歩けば差別に当たる?!』（共著、現代書館、2017 年）、『障害者権利条約の実施-批准後の日本の課題』（共著、信山社、2018 年）等。

### 佐々木 淳一氏

（八戸市商工労働まちづくり部 八戸ポータルミュージアム 館長）

大学卒業後、八戸市役所入庁。総務課、スポーツ健康課、広報市民連携課等を経て、平成 23 年から平成 26 年まで八戸ポータルミュージアムで勤務。その後、観光課、市民連携推進課を経て、令和 5 年に八戸ポータルミュージアム副館長、令和 6 年より館長を務めている。

### 神保　富美子氏

（一般社団法人文果組 代表理事、公益社団法人全国公立文化施設協会 コーディネーター）

一般社団法人文果組代表理事。埼玉大学非常勤講師、元自治体文化財団事業課長。
自治体の文化財団にて、音楽、演劇、伝統芸能、舞踊などの鑑賞事業やワークショップなどの市民参加型事業の他、福祉施設や教育機関へのアウトリーチ事業など文化事業全般を担当する。その他文化ボランティア制度やアーティストバンクの運営や情報誌作成、チケット管理システムの構築、指定管理申請書作成、中期経営計画策定なども担当。
調査・研究関係としては、2015 年文化庁委託事業にて英国の文化芸術機関を訪問。同年文化庁委託事業「ファンドレイジング・ハンドブック」企画編集委員、2020 年文化庁委託事業「障害者文化芸術活動推進に向けた劇場・音楽堂等取組状況調査報告書」調査員など。
一般社団法人文果組では、新しい形の文化芸術事業の提案、実施のほか、資金調達、学生インターンによる事業支援など若手人材の育成、北は十勝から南は奄美まで文化事業を展開。
その他近年の外部依頼では、さいたま市民大学運営委員長のほか、台東区社会教育センター企画「地域で音楽アートマネジメント(8 回)」の講師、かつしかアート・カルチャー基本方針策定委員会委員も務める。